

柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日
承認：1975年11月24日

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1737回 通常例会(2011.11.11) 会長：安川 武年 幹事：松本 ユミ

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2011/>

通常例会

1. 点 鐘 安川 武年 会長
1. 会長挨拶 安川 武年 会長
1. 幹事報告 松本 ユミ 幹事
1. 卓 話 鈴木 桂三 会員
1. 点 鐘 安川 武年 会長

会長挨拶

会長 安川 武年

皆さんこんにちは。

10月30日(日)、恒例の手賀沼エコマラソンが開催されましたが、当クラブはメイン会場の柏ふるさと公園に模擬店を出店、ロータリーの活動と当クラブの存在を広くアピールしました。総勢で12名に加えて柏ロータリーアクトが3名参加して活躍してくれました。10月26日のアクトの例会で中村研修委員長が卓話した時にこのイベントの話が出て(中村さんは薬剤師ですから、薬石効ありで?)、早速アクトが参加してくれたのだと思います。大会会場に集まった大勢の人たちにバナナを配って貰いました。私は今回初めて参加して驚いたのですが、今回で17回目のこのイベントはしっかり定着した感があり、北は北海道から南は鹿児島までの8千人が、手賀沼を周回する21キロ走るハーフマラソンに参加しました。好天に恵まれたこともあって、大勢の人出で賑わっていました。

11月5日、6日の地区大会は、15名参加で3割を下回る参加率でしたが、魅力いっぱいの印象に残る大会でした。当クラブはクラブ表彰の受賞は

皆無でした。また、個人表彰は中村パスト・ガバナーがロータリー財団メジャードナーを受賞されたのが唯一の受賞でした。地区内では大きなポテンシャルを持っていながら、クラブ名が見えないのは寂しい気が致します。

来週の金曜日、土曜日は東北方面を訪ねる親睦旅行です。百聞は一見に如かずです。現地の惨状を目の当たりにして、初めて心のこもった、昂揚した意識での支援が出来るだろうと思います。被災者の救援、被災地の復興は、今後長期戦になります。

幹事報告

幹事 松本 ユミ

1. 金本元章会員へロータリー財団の寄付に対し、認証品の送付
年次寄付マルチプル5回目
2. 柏ロータリーアクトクラブ例会の案内
11/10(木)・11/24(木)・12/8(木)
点鐘=19:30
場所=BRAINS(柏市柏4-7-3)
3. 受信《会報》柏東 RC
《報告書》台中港東南扶輪社との
マッチング・グラント

卓 話

ロータリー財団委員長
鈴木 桂三

こんにちは、ロータリー財団委員会の鈴木です。今月は財団月間です

のでロータリー財団への寄付についてお話ししたいと思います。第一にロータリー財団への寄付は、大きく分けて三種類あります。普通一般的な寄付が年次寄付と呼ばれております用途を決めない寄付であります。二番目に使途指定寄付、例えばポリオ撲滅のための寄付がこれに当たります。三つ目に恒久基金寄付があります。この寄付は元本は使わず、その運用益だけをロータリーの奉仕活動に使用します。

それではロータリー財団への寄付で一番ポピュラーな年次寄付から具体的にお話してゆきたいと思います。あるロータリアンが財団に1,000\$の年次寄付をしますとポールハリスフェローとなります。その時感謝状と記念品が頂けます。そしてさらに1,000\$寄付しますと一回目のマルチプルポールハリスフェローになり、サファイア一粒入りのピンバッチが頂けます。更に1,000\$ずつ寄付していきますとサファイアが一粒ずつ増え、6,000\$越えますとサファイア5粒入りバッチが頂けます。そして7,000\$を越えますと今度はルビー一粒入りのバッチが頂けます。同様に1,000\$ずつ寄付する毎にルビーが一粒ずつ増え9,000\$を越えますとルビー三粒入りのバッチが頂けます。そして現金寄付が10,000\$を越えますと大口寄付者となりダイヤ一粒入りのピンが頂けます。

大口寄付者も次に25,000\$を越えますと大口寄付者レベル2としましてダイヤ2粒入りのピンになり100万\$以上になりますとレベル6となりダイヤ6粒入りのピンが頂けます。

次に認証ポイントについて少し触



例会日/金曜日 12:30~13:30

例会場/ザ・クレストホテル柏

〒277-0842 柏市末広町14-1

TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

事務所/〒277-0011 柏市東上町7-18

柏商工会議所会館 505

TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282

E-mail:kashiwanishi@io.ocn.ne.jp

れてみたいと思います。ポールハリスフェローになられた方が次に現金1,000\$を寄付しますと1,000ポイントの認証ポイントがつきます。又現金500\$に誰か他の人あるいはクラブの認証ポイント500ポイント、1ポイント1\$換算ですので合計1,000\$寄付をしますと現金500\$だけ500認証ポイントがついてきます。このようにロータリー財団が常に寄付を殖やそうと工夫しているのが、認証ポイント制度であります。

次に用途指定きふです。この寄付はポリオに代表されるもので、ポリオ撲滅は国際ロータリーの最優先項目であります。ビル・ゲイツ財団から寄せられた5億5千5百万\$に呼応してロータリーも2億\$チャレンジと呼ばれているものです。今現在1億9千万\$を越えております。当クラブでもニコニコボックスを回してポリオに更に協力して頂きたいと思ひます。

最後に恒久基金寄付であります。これには当クラブでは恒例で新しく会長さんになられた方に1,000\$寄付して頂きベネファクターになって頂いております。これから会長になれる方宜しくお願ひ致します。



落語出前寄席

社会奉仕委員会委員長 榎本洋史

今年度、安川会長から社会奉仕委員長を仰せつかりました。委員会に相応しい新しい事業はないかと考え、柏市に相談しました。柏市地域づくり推進部協働推進課が対応してくれましたが、ロータリーの事業に相応しいものはなかなかないが柏市の姉妹都市であるトーランスに派遣した学生が現在落語家になっているので施設に訪問して、出前寄席をやってもらったらどうでしょうかとの提案を受けました。

吉野会員の快諾を得て10月20日やわた苑にて、落語家立川しの春師匠による出前寄席が開催されました。入所されている30名ほどの方々が熱心にまた楽しそうに聞きっていました。ただ多少認知症の方もおられて、相応しくない場面で拍手をしたり笑ったりする人もおりましたが、最初の会としては良かったのではないかと思います。

設営や準備そして細かい点にまで気配りをして頂いた吉野会員のご夫人で副理事長の昭子さまを始めスタッフの方々に感謝する次第です。

参加して戴いた安川会長、松本幹事、升谷副幹事そして柳社会奉仕副委員長のご協力ありがとうございました。



出席報告

会員数	54名
欠席者	13名
五十石、ゲイビ、後藤、佐藤 杉山、染谷、高田、中嶋 富士川、湯浅、渡邊 各会員	
出席率	87.09%

ニコニコ

BOXありがとう！

- ★ 本人誕生日
木村 会員、岡島 会員
- ★ パートナー誕生日
椎根 会員、秋元 会員
- ★ 結婚記念日
小溝 会員、金子 会員、田代（充） 会員、金本 会員
東海林 会員、飯合 会員



ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語りあって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれ、国境を越えて、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数33,974、会員総数1,213,448人（2011年2月28日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々まで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェリスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財産への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,300会員数90,097人（2011年3月末現在）となっています。

ロータリー綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ロータリアンの職業宣言

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私には以下のごとく行動することが求められている。

1. 職業は奉仕の一つの機会であると考えること。
2. 職業は倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳規準に対し、名実ともに忠実であること。
3. 職業の品質を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理基準を推進するために全力を尽くすこと。
4. 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係を持つすべての人々に対し、公正であること。
5. 社会に役立つすべての仕事に対し、それに伴う名誉を認め、敬意を表すること。
6. 自己の業務上の才能を捧げて、青少年に機会を開き、他社の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めること。
7. 広告に際して、また自己の事業または専門職務について人々に伝える際には、誠意を貫くこと。
8. 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めたり、与えたりしないこと。

（※邦訳が改訂されました）

